



シンボルフラワー白百合

広報

「法人理念」
安らぎのある生活
その人がその人らしく
地域と共に

つだの里

No.24

2023年12月 発行



楽しく賑やかに
年の瀬行事

元気な声で今年を締めくくり

- P1・・・餅つき
- P2・・・家族会、介護の出前授業
- P3・・・活動状況、明神さわやか会
- P4・・・防災訓練他

コロナ禍で、長い間中止していた年の瀬行事も徐々に再開しました。12月21日、本館・新館合同で餅つきを開催。ボランティア様にも協力頂き、ひとつきごとに入居者様から「ヨイショ、ヨイショ」と、元気のよい声を掛けられ、途中からは入居者様も一緒に餅つきに参加。つき上がったお餅は早速おしるこで賞味。楽しく賑やかな餅つきとなりました。

規制緩和に伴い、徐々にコロナ前の日常が戻る中、入居者様にも笑顔が多く見られるようになってきました。

四年ぶりに家族会開催

大勢のご家族様にご参加頂き



新館家族会の様子(右)
本館家族会の様子(左)
各部署職員も一緒に参加し、ご家族様のご希望や意向を伺いました(下)



今年度の家族会を本館は11月11日、新館は同月18日に、それぞれ新館パブリックスペースで開催しました。

コロナ禍、対面での家族会が4年ぶりの開催となり、入居者様の顔ぶれも替わり、半数程度のご家族様が初めての参加となりました。コロナ禍の間、アンケート調査や手紙、電話等で様子をお伝えし現在は面会制限も緩和していますが、対面での家族会は、皆様からのご意見からよい機会となったようです。今年度は、アンケート調査から、入居者様の普段の様子や健康状態が知りたい、というご意向が多かったためパワーポイントを使い普段の生活を中心に、施設での様子をお伝えしました。その後、意見交換では食事や災害時の避難経路等、多くのご意見を頂き有意義な家族会となりました。

今後も、ご家族様と一緒に、入居者様の生活の質の向上並びに施設運営の発展に努めたいと考えています。



福祉講話感想

講話を聴いて、福祉の意味や福祉に関わる仕事の大変さを知ることが出来ました。私が一番心に残ったことは「相手の立場に立って考える」ということです。人は、それぞれ違う考えや意見を持つから、それを受け入れ尊重することが、とても大切だと分かりました。だからこそ、人とかがわかる仕事は人に奪り添うことが大切で、それが難しい所なのかと思いました。

AさんとBさんの話でも、もしかしたら～かもしれない、という考え方もあるんだなと思いました。これからは一旦、相手の立場に立って考えたり、一歩踏み出して声を掛けてみたいと思います。



「福祉」の講話では、たくさん意見が出、関心の高さが伺えました

講話と車いす体験を通して
福祉に関心を！

松江市立第三中学校

松江市内の中学生を対象に、講話や車いす体験を通じて、福祉や介護に興味を持ってもらおうと、松江市、市社協、管内の福祉施設で取り組んでいる介護の事前授業。十一月十六日、松江三中の二年生を対象に実施。生徒の皆さんは熱心に耳を傾け、車いす体験にも一生懸命取り組まれました。

介護の
事前授業

気持ちよく新年を

照明器具や窓拭き清掃

利用者様に、気持ちよく新年を迎えて頂くよう、十二月六日、中国電力様十五名が来里。本館・新館の照明器具の点検に合わせて照明器具や窓の拭き清掃をして頂きました。この活動も、コロナ前は毎年お世話になっていました。普段、掃除の手が入り難い場所をきれいにさせて頂き、入居者様からも「明るくなっ



たねえ」と、とても喜んでおられました。大変お世話になりました。話になり、ありがとうございます。



車いす体験を通じて、相手の気持ちを理解する“思いやりの心”の大切さを一緒に学びました

規制緩和に伴い

様々な活動を再開

コロナ禍、面会制限をはじめ多くの行事の中止を余儀なくされていましたが、規制緩和に伴い徐々に入居者様にも日常の生活や笑顔が戻ってきました。
感染予防対策を講じながら、面会室での対面による面会や外出、ボランティア活動、地域貢献活動の様子をお伝えします。



▲入居者様もご家族様も、対面での面会を心待ちにされておりました。面会は月曜日から土曜日までの午後2時から午後4時までです。ご希望の方はご予約の上、面会ください

外出支援により、外の空気を胸いっぱい吸って頂いたり、肌で季節を感じて頂くことができるようになり、入居者様の表情にも笑顔が見られます

面会 外出



ボランティア活動

合唱ボランティア様（まつえコールブルー）



抹茶ボランティア様
（更生保護女性会津田支部）

入居者様に、楽しみのある生活を送って頂くために、必要不可欠なボランティア様。現在、56名のボランティア様に登録頂き、徐々に活動を再開しています



塗り絵ボランティア様（趣味活動）



活動が再開されメンバー一同、心待ちにしておりました。
そして、何よりも利用者様や職員の皆さんが笑顔で出迎えて頂き、一緒に元気な声で歌って頂く姿を見て嬉しく思いました。
これからも、皆さん楽しんで頂けるよう、毎月の来里を楽しみにしています。
まつえコールブルー
代表 菊池喜代子

明神さわやか会

バス旅行で 楽しく交流



会員の皆さんの中には、久しぶりの再会の方もおられ話が弾んでいました

明神住宅自治会とごやか寄り合い事業「明神さわやか会」の恒例行事の小旅行が、晴天に恵まれた十月二十二日、津田の里職員も参加させて頂き、とっとり花回廊や境港に日帰り旅行に参加させて頂きました。コロナ禍で出来なかった、明神さわやか会様との久しぶりのバス旅行。楽しい交流となりました



年末恒例の明神さわやか会様のそば打ちが12月9日、津田公民館を会場に賑やかに開催されました。皆さんは、自分たちで打ったそばを食べながら、一年の思い出に花が咲いていました。スカットボールで体を動かしたり、松江市の保健師さんによる健康講話にも、熱心に耳を傾けておられました。

年の瀬恒例行事 そば打ち

お抹茶会に活用してください

NTTわかば会様から寄贈

ウエス切りでお世話になっている、NTTわかば会様から抹茶茶碗のご寄贈を頂きました。コロナ禍、中断していたボランティア活動の再開に合わせ、陶芸は、長年同会の活動の一つとして取り組んでおられるそうです。早速、「お抹茶会」に活用させて頂いています。ご寄贈、有難うございました。

多数のお抹茶茶碗を寄贈頂きました。大事に使用させて頂きます。



毎週、色とりどりの生け花を届けて頂き、皆さんの目を楽しませて頂いています。



松江四中

入居者様や来里者様の目を
生け花クラブの皆様から寄贈
楽しませてあげてください



生け花で季節を感じ、入居者様の目を楽しませてあげてください、と10月20日松江四中の生け花クラブを代表して三年生の原田一美様が、ボランティアコーディネーターの佐名木朱美様と一緒に、生け花を寄贈頂きました。以降、毎週取り替えをして頂いています。四中様との交流も、コロナで中断していますが、入居者様は一日も早い交流の再開を待ち望んでおられます。



寄贈頂きました

島根県養鶏協会様から

県養鶏協会様から、卵を寄贈頂きました。早速、プリンにして提供させて頂き、本館新館の入居者様は、新鮮な卵を使ったプリンに満面の笑みで舌鼓を打っておられました。ご寄贈、ありがとうございました。



災害に備え日頃から訓練を



災害発生場所により、経路を確認しながら避難訓練を実施しています

消防署立会での消防訓練

当法人では、火災はもとより様々な災害を想定した防災訓練を、訓練計画に基づき毎月実施しています。10月の訓練は、松江南消防署立会で緊急避難・消火訓練を実施しました。

コロナ禍以降、実施できていませんが、自治会の皆さんと協働での総合防災訓練にも取り組み、連携を図っています。これから、冬場なり火災が発生しやすい時期になります。皆さんの家庭でも、今一度点検されてはいかがでしょうか。

2023年度 消防・防災訓練計画

2023年	訓練事項
4月12日	BCP資料作成 防災管理委員会
5月10日	消火訓練・機械操作説明 防災管理委員会
6月14日	避難経路確認・清掃 防災管理委員会
7月12日	土砂災害避難訓練 防災管理委員会
8月9日	夜間想定避難・通報訓練 防災管理委員会
9月13日	BCP資料作成 防災管理委員会
10月11日	緊急連絡訓練 総合訓練 ＜消防署立会＞ 防災課管理委員会
11月 8日	夜間想定避難・通報訓練 防災管理委員会
12月 3日	防災訓練（避難経路確認・清掃） 防災管理委員会
2024年	
1月10日	施設内危険箇所チェック 防災管理委員会
2月14日	災害時備蓄品倉庫入替 防災管理委員会
3月13日	日勤想定・避難通報訓練 防災課管理委員会

お問い合わせ

社会福祉法人 松豊会

特別養護老人ホーム 津田の里

TEL 28-1950

FAX 27-1950

